

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム  
四国ブロック拡大ブロック会議議事要旨

1. 日時 令和4年10月7日(金) 16時27分～17時40分

2. 場所 JRホテルクレメント高松3階「飛天東」

3. 出席者

徳島大学〔教員〕大薮、瓜生、寺田（遠隔参加）〔事務職員〕齋藤（遠隔参加）

鳴門教育大学：〔教員〕宮口

愛媛大学：〔教員〕平野、尾國（遠隔参加）、本田（遠隔参加）、高橋（遠隔参加）

高知大学：〔教員〕佐々、野村、三好（遠隔参加）、〔事務職員〕西村、阿賀

香川大学：〔教員〕高橋、林、宮崎、藤澤〔事務職員〕藤沢、角田、澤井、松本、萬木

香川県立保健医療大学：〔教員〕比江島

高知工科大学：〔教員〕吉田、佐伯

四国大学：〔教員〕池田（遠隔参加）

徳島文理大学：〔教員〕山本、細川

高松大学：〔教員〕佃

陪席者

文部科学省：高等教育局専門教育課 木谷課長補佐

経済産業省四国経済産業局：地域経済部 製造産業・情報政策課 松坂課長  
橋本係長

香川大学：〔教員〕寺尾、野村、松本、西本、蝶、小坂、助川（遠隔参加）

開会に先立ち、高橋香川大学大学教育基盤センター長より挨拶があった。

議事に先立ち、遠隔参加者も含め各機関の1名が代表して会議参加者の自己紹介があった。

4. 議事

(1) 四国ブロックの運営体制について

①四国ブロック会議議長選任

本会議の進行役である林教授（香川大学）より、四国ブロック代表校の香川大学の代表者である高橋香川大学大学教育基盤センター長を議長とすることについて提案があり、承認された（以下、高橋議長と表記する）。

②四国ブロック運営会議幹事校の選定

高橋議長より、四国ブロックにおいて、5国立大学を運営会議の幹事校としたいとの提案があり、承認された。

### ③四国ブロック事務局の設置

高橋議長より、四国ブロックの事務局を香川大学に置きたいとの提案があり、承認された。

## (2) 四国ブロックの事業計画について

### ①四国ブロック総会の開催

高橋議長より、総会を1年に1回開催することとし、令和4年度は令和5年2月か3月に開催したいとの提案があり、承認された。また、日程調整に係る協力依頼があった。

### ②ワークショップ、セミナー等の開催

高橋議長より、認定制度の勉強会などワークショップの開催、四国内の各大学が主催するセミナー等の開催について香川大学が大学等から情報を集約し、発信していきたいとの発言があり、了承された。

### ③運営会議の開催

高橋議長より、運営会議については幹事校が集まり相談する場として開催したいとの提案があり、了承された。

## (3) 会員校の拡大について

高橋議長より、四国内の5高専は高専機構としてコンソーシアム会員校となっていることの説明があった。また、幹事校は各県でのコンソーシアム非会員校に対して入会の働きかけを強めてほしいとの提案があり、了承された。

## 5. 報告

### (1) 各大学の活動状況・活動計画等について

各大学から【資料1～5】に基づき活動状況等の報告があった。

大学からの活動状況等報告内容に対する質疑応答があり、以下の事項について、情報共有及び意見交換が行われた。

- ・学内外へのデータ受け渡しの際の情報漏洩の予防
- ・学修データの管理と分析
- ・大人数でのPBLの実施方法
- ・授業における教員等配置状況

以上